日本工学院八王子専門学校開講年度		2019年度(平成31年度)		科目名	ビジュアルプレゼンテーション				
科目基礎情報									
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制		コース名	なし			開設期	通年	
対象年次	1年次		科目区分	選択			時間数	45時間	
単位数	3単位		授業形態	講義					
教科書/教材	参考書・参考資料等は授業中に指示する								
担当教員情報									
担当教員	武藤 敬子·野口 真依子				実務経験の有無・職種		有・デザイナー		
学習目的									
グループでの企画立案を実施し、アニメーション、キャラクターデザイン、マンガなど各分野における業界の理解を深めると共に、業界で必要とされ									

グループでの企画立案を実施し、アニメーション、キャラクターデザイン、マンガなど各分野における業界の理解を深めると共に、業界で必要とされる企画力やプレゼンテーション力を養うことを目的とする。また、イベント運営をプレゼンテーションスキルアップの題材とし、その流れや動きなどを理解したうえで社会性を養うと共に、社会で一般的なビジネススキルも向上させる事を目的とする。

到達目標

グループ制作や企画発表を通し、演習を実施する。コミュニケーションの重要さを学ぶと共に、テーマを設けてビジュアルや文章を作成し、自分の考えをより的確に、魅力的に相手に伝える力を身に付ける事を目標とする。また、プレゼンテーションにおいては人前に立ち、自身の言葉で考えを伝える力を身に付ける事を目標とする。

教育方法等

個人ワークやグループワークを採り入れる。前半では実際に商品開発を行い、需要や対象年齢など企画物の内容に関して理解を深めたうえで商品の開発を行ってゆく。後半の授業ではレポートや企画書などを交えて何度か発表を実施する。回数を重ねる事により、人前で話すことに慣れさせ、自分自身の言葉で離し、構築できるようになることを目標とする。

注意点

学生間・学生と教員のコミュニケーションを重視する。グループでの企画制作も実施するが、その際の企画会議では周囲の妨げにならないように注意すること。10分以上の遅刻は欠席となるので注意。授業時数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。

	種別	割合	備 考				
評	試験・課題	30%	課題の提出結果を総合的に評価する				
価	小テスト	0%					
方	レポート	0%					
法	成果発表 (口頭・実技)	30%	企画の発表を総合的に評価する				
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				

授業計画(1回~15回)

回	授業内容	各回の到達目標
1 🗆	導入教育(1)	イベント運営の流れと動きについて理解する
2 回	導入教育(2)	イベント運営におけるコミュニケーションを学び、人に対するサービス精神を養う
3 🗓	商品企画(1)	商業について学び、業界の流通について学習する
4 回	商品企画(2)	グループワークを実施し、商品の企画を実施する
5 回	商品企画(3)	グループワークを実施し、商品を制作する
6回	商品企画(4)	グループワークを実施し、商品を制作する
7 回	商品企画(5)	グループワークを実施し、商品を制作する
8 🗓	まとめ+発表	各グループにて制作した商品を発表、それぞれ評価を行う
9 回	演習(1)	企画書の書き方についての復習を行い、より文章で伝える力を養う
10回	演習(2)	プレゼンテーションの方法、話し方について復習を行い、より話して伝える力を養う
110	業種と業界について(1)	業界の現状とこれからの流れについて学ぶ
12回	業種と業界について(2)	アニメーション業界について理解する
13回	業種と業界について(3)	キャラクターデザイン業界について理解する
14回	業種と業界について(4)	マンガ業界について理解する
15回	まとめ	各業界について更なる理解を深め、全体のまとめとする